

株式会社日新 神奈川埠頭倉庫

月例安全会議

第11回 海上輸送危険物のコンテナへの収納方法4



安全環境室
2024年9月30日

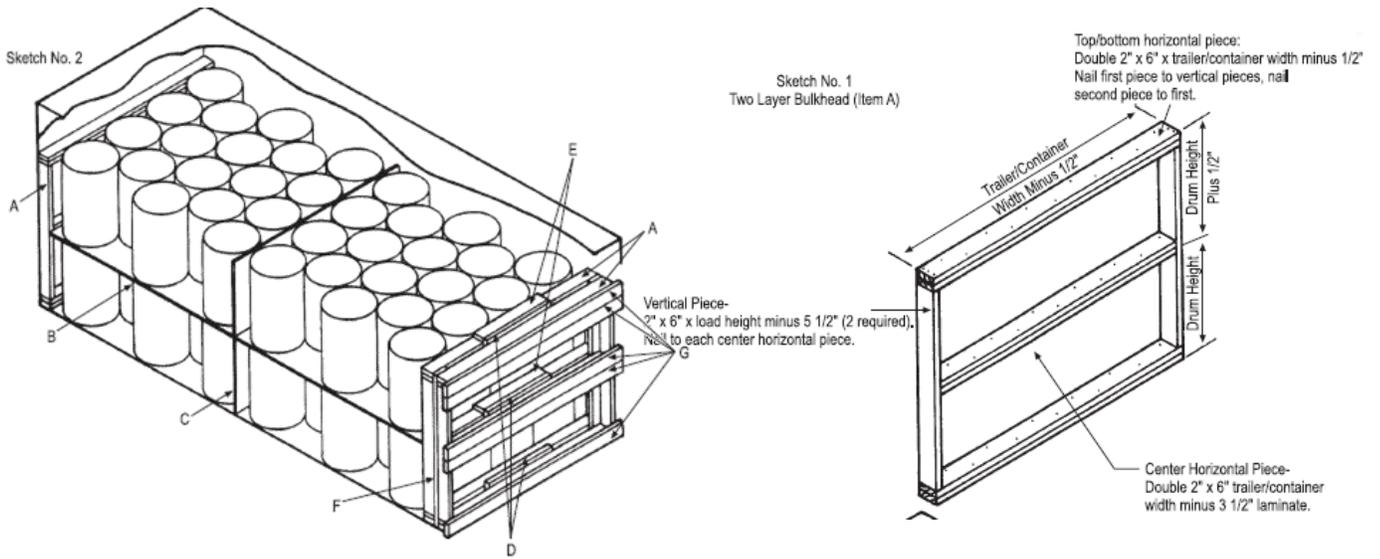
海上輸送以外の収納方法

米国鉄道輸送：アメリカ鉄道協会ローディングガイド



海上輸送以外の収納方法

米国鉄道輸送：アメリカ鉄道協会ローディングガイド



© 2024 SHIN NIHON KENTEI KYOKAI

3

海上輸送以外の収納方法

米国鉄道輸送：アメリカ鉄道協会ローディングガイド

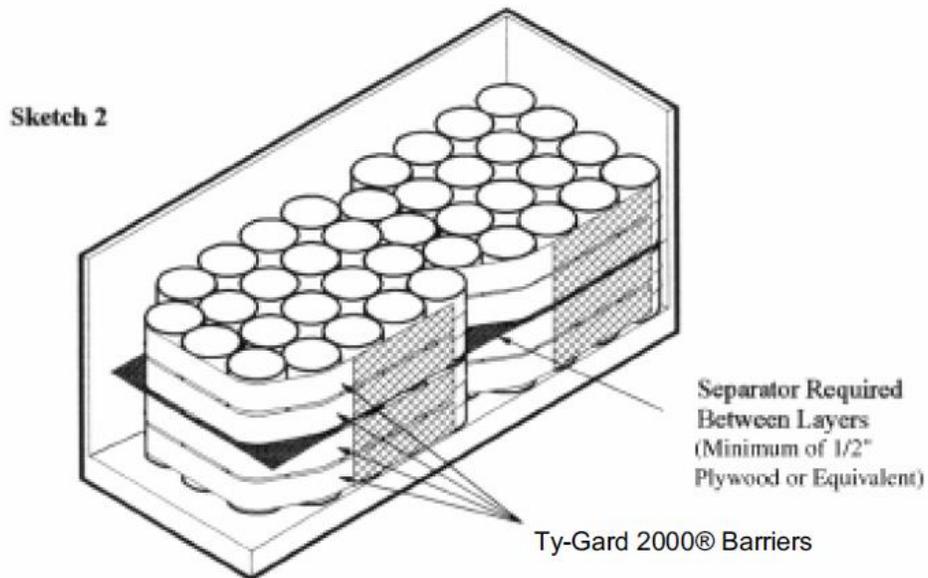


Illustration No. 54

Method B-3

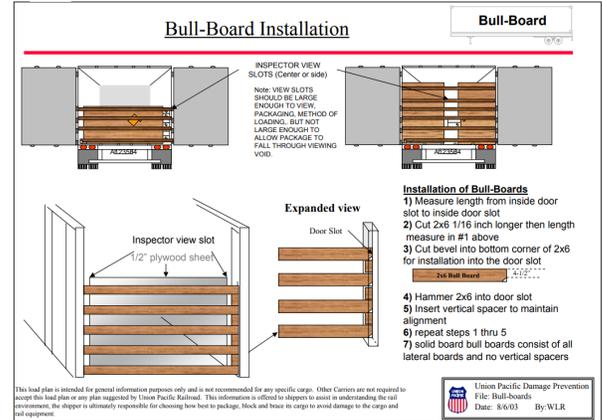
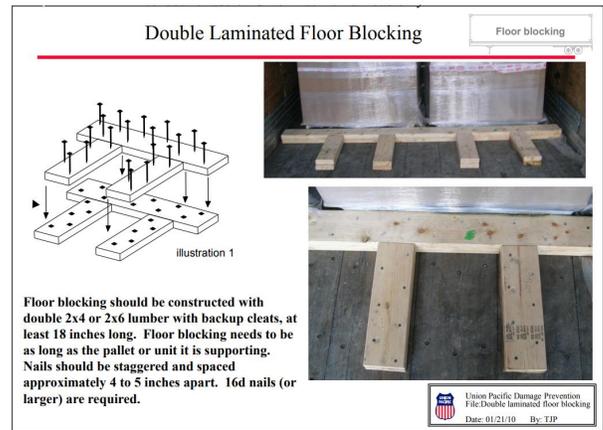
Double Layer Load Secured with Ty-Gard 2000® Barriers in a 20 ft Container

© 2024 SHIN NIHON KENTEI KYOKAI

4

米国鉄道輸送における基本的な固縛要求事項

- A. 最低 2 x 6 インチの木材が必要：
- フロアブロッキング
 - 側面のブロック
 - リアゲート
- B. 釘および釘打ち
- 床ブロッキングには最低 16d の釘を使用すること。
 - 釘は直線ではなく、左右にずらす。
 - 釘は床に対して 90 度の角度でまっすぐ打つ。
- C. 二段積み貨物のダンネージは、1/2 インチ合板またはその他の AAR 承認のダンネージでなければならない。
- D. プル・ボードおよび T ブレースは、許容可能な固定方法である：
- 積荷の重量を確保するために必要な量の木材を使用しなければならない。
 - 積荷と木材の間に緩衝材を置くこと。(1/2 インチ合板)
 - プルボードの外側を覆わないこと。
- E. タイガードバリアは、危険貨物の固定に使用できる。
- 積荷の重量を確保するために十分な量のバリアを使用すること。
 - 積荷を 2 つまたは 3 つのセクションに分割し、セクションごとに 2 つのタイガードバリアを適用する。
 - バリアにテープを貼り、積荷に対してバリアの位置が保たれるようにする。
- F. 危険物の固定に許容されない方法は以下の通りである：
- 使い捨ての膨張式ダンネージバッグ
 - ドアを利用した固定
 - 固定されていない部分的な二段積み



海上輸送以外の収納方法

道路輸送：国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル

【解説】メジャー等によるトレーラー後部の左右の路面からの高さの差の計測方法

【計測のポイント】

- ★地面に対してメジャーが垂直になるように計測
- ★できる限り、路面が水平な場所で計測

※例えば、おもりをつけた紐を地面に向かってぶら下げて、後からその長さを定規で計ることで、地面に対して垂直に計測することができます。

計測すべき高さの差 = (右端のシャーシの高さ) - (左端のシャーシの高さ)

左端のシャーシの高さ

右端のシャーシの高さ

おもりをつけた紐(左)、メジャー(右)

図5 トレーラー後部の左右の路面からの高さの差

海上輸送以外の収納方法

道路輸送：国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル

表2 トレーラー後部の左右の高さの差、旋回半径から見た危険度合いの目安(*参考資料 1 参照)

左右高さの差 道路の形状	0cm	1cm	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm	8cm	9cm	10cm
平坦な直線、非常に緩やかなカーブ	白	白	白	黄	黄	赤	赤	赤	赤	赤	赤
交差点、カーブ、坂道等	黄	黄	黄	黄	黄	赤	赤	赤	赤	赤	赤

非常に危険 (原則、是正すべき状態)

危険 (必要に応じて、是正を行う等適切に対応すべき状態)

要注意 (細心の注意を払って走行し、必要に応じて徐行すべき状態) (※)

注意 (カーブ、道路、天候等の状況によっては徐行する状態)

海上輸送以外の収納方法

道路輸送：国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル

